

教育研究評議会議事録

令和4年1月12日(水)
15時30分から17時30分まで
法人本部3階 第一会議室

出席者

議長

玉手英利(学長)

評議員

飯塚博 出口毅 矢作清 根本建二 花輪公雄 瀧瀬晃(理事)
林田光祐 羽鳥政男(副学長)
是川晴彦 本多薫
大森桂 中西正樹
大西彰正 並河英紀
上野義之 川前金幸
中島健介 落合文吾
村山秀樹 渡部徹
伊藤浩志 三上英司
佐藤慎哉

陪席者

監事

渡辺均 大森夏織

小白川キャンパス長

清塚邦彦

- 1 教育研究評議会議事録(12月8日開催)の確認
玉手学長から、前回12月8日開催の本会の議事録(案)について確認があり、議事録が了承された。
- 2 【協議】中期目標(原案)・中期計画(案)について
花輪理事から、文部科学省からの意見を踏まえ見直しを行った中期目標(原案)・中期計画(案)について審議願うものである旨説明があった。また、本会の審議後、経営協議会及び役員会の審議を経て文部科学省へ提出する旨説明があった。
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
- 3 【協議】国立大学法人山形大学教員人事委員会規程等の制定及び一部改正について
羽鳥副学長から、前回の本会以降の教員人事委員会の検討状況について説明の後、教員人事委員会を新設することに伴う規程の制定及び関連規程の一部改正について審議願うものである旨説明があった。
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、本会の意見を踏まえ改めて検討することとした。

本件に関して、主な意見は次のとおり。

- ・どのような役割を期待して委員に本部事務部の部長を加えるのか確認したい。
- ・役員会では審議ではなく報告のみになることは、大学のガバナンスとして正しいか疑問である。
- ・キャンパス担当理事を委員に加えてほしいとの意見に対する検討状況を確認したい。
- ・学長及び人事委員会の意向を学部に伝えるため、委員には学部の代表が入るべきである。
- ・人事委員会検討状況に関して、評議会では決定事項のみ示され議論の過程がわからない。どのような検討を経てこの結論に至ったのかについてより透明性のある報告をお願いしたい。
- ・各委員が何をミッションとするのか明確にすべきである。
- ・委員構成は固定なのか、案件によって流動的になるのか。

- ・任期は明確に定めるべきである。基本の方針を策定してそれを評価して次に繋げることは短期間では難しい。学長の任期期間は継続せざるを得ないのではないか。
- ・教員人事ポイントのあり方を含め、全体像が見えない。まずは全体像を示していただきたい。
- ・通常の選考プロセスとは異なる病院独自の診療従事教員の選考はどのようになるのか。
- ・11条と13条で最終候補者の提出先が異なるため修正が必要である。

- 4 【報告】大学教育改革に向けた取組の実施状況（R3）について
出口理事から、議題に関して、報告があった。
- 5 【報告】教員活動評価の今後の進め方について
羽鳥副学長から、議題に関して、報告があった。
次いで、浅野教授から、具体的な進め方について説明があった。
- 6 【報告】令和3年度就職内定状況（12月末現在）について
矢作理事から、議題に関して、報告があった。
- 7 【報告】「国立大学法人山形大学の経営人材育成方針」の制定について
玉手学長から、議題に関して、報告があった。
- 8 【報告】令和3年度補正予算及び令和4年度政府予算案における山形大学の状況について
根本理事及び瀨藤理事から、議題に関して、報告があった。
- 9 【報告】令和4年度大学部局長等一覧について
玉手学長から、議題に関して、報告があった。
次いで、玉手学長から、本件について諮られた結果、原案どおり了承された。
- 10 その他
山形大学医学部東日本重粒子センターの進捗状況について、根本理事から報告があった。

次回は、令和4年2月9日（水）に開催することとなった。